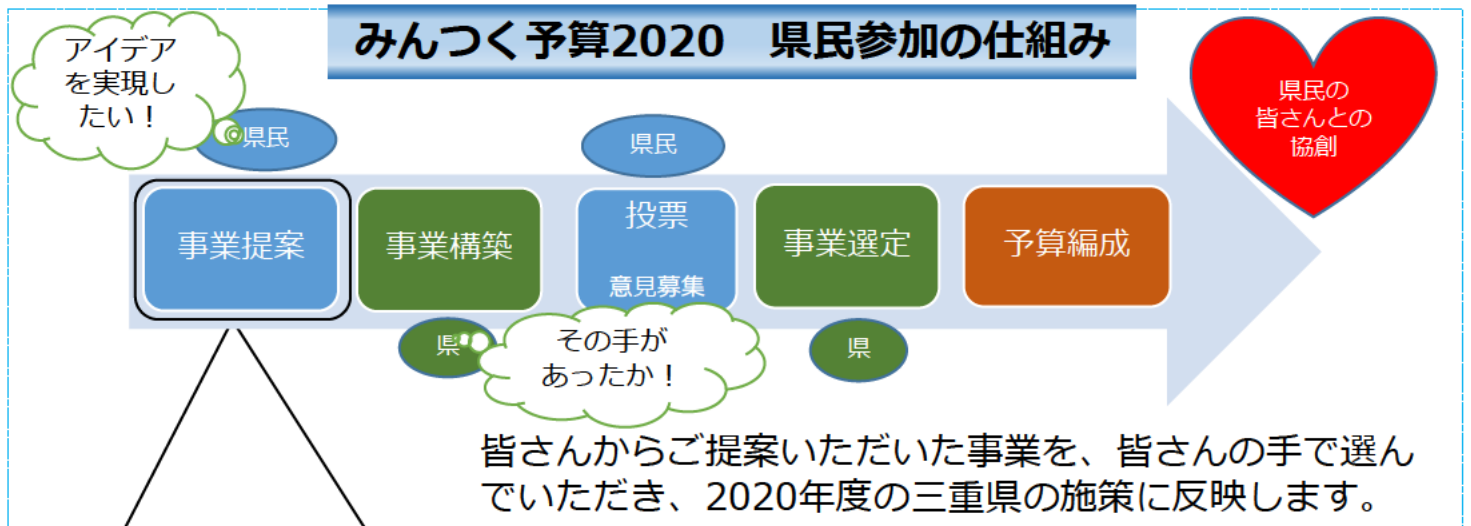


# みんなでつくるか みえの予算（みんつく予算） 皆さんから「事業提案」を募集します！

三重県は、県民の皆さんの新たな発想や身近な問題意識を事業の構築に取り入れ、事業の質の向上や限られた資源の有効活用を図るとともに、予算の使い道について県民の皆さんの理解、共感及び納得性を高めながら県政に参画していただくことを目的とし、県民参加型の「みんなでつくるか みえの予算」(みんつく予算)を実施します。



- 裏面の20テーマについて、「事業提案」を募集します。関心のあるテーマをお選びいただき、ぜひご応募ください。
- 応募資格 年齢・居住地を問わずどなたでも応募可能※
- 募集期間 9月20日（金）から10月18日（金）まで
- 応募はこちら 【応募フォーム】
- 実施要綱など詳しくはこちら 【みんつく予算HP】



郵送・メール応募も可

「みんつく予算」  
Q検索

※ただし、三重県職員、三重県議会議員、法人及び暴力団関係者は応募できません。

Twitter  
はじめました！

財政課長 富永隼行が、みんつく予算や2020年度予算編成についてつぶやいていきます！



@mie\_zaisei  
三重県総務部財政課  
公式ツイッター

## ●事業提案後の流れ

- ・募集期間終了後、審査を行い、特に優れた提案(各テーマごとに1提案)を「選定候補案」として、所管部局において事業を構築し予算見積書を作成します。
- ・「選定候補案」に基づき構築した事業に対し、県民の皆さんによる「投票」と「意見募集」を実施(12月中旬)、知事査定(1月)で事業を選定します。
- ・当該予算は県議会の議決をもって確定します。
- ・選定された事業をご提案いただいた方に対し感謝状の贈呈を行います。

## ●応募要件

- ・想定事業費が概ね1,000万円程度に収まる事業とします。
- ・営利目的又は特定の個人もしくは団体のみが利益を受けることを目的とするもの、政治活動・宗教活動等を目的とするもの、現金給付又は施設整備のみを目的とするものなどは対象となりません。

●ご応募・お問い合わせ先 三重県 総務部財政課 予算班  
〒514-8570 津市広明町13 Tel:059-224-2216 Fax:059-224-2125 メールアドレス:zaisei@pref.mie.lg.jp

# みんつく予算「事業提案」募集テーマ

| カテゴリ      | 募集テーマ |  | 募集内容  |
|-----------|-------|--|---|
| 防災・減災     | 1     | 避難行動の促進                                | 避難勧告等が出された場合に適切な避難行動をとる、いわゆる「避難スイッチ」を入れるための方策を募集  |
|           | 2     | ペットに関する防災対策の普及啓発                       | ペットの防災対策を確実に実施するため、例えば新たに動画を活用するなど、より効果的な啓発方法等について募集  |
| 医療・介護     | 3     | がん検診受診率等の向上                            | より多くの方に受診していただくための効果的な方策について募集  |
|           | 4     | 若年層に向けた介護職場の効果的な魅力発信                   | これまで以上に介護職場の魅力を発信する方策について募集   |
| 子育て       | 5     | 男性の育児参画をより広げていくための方策                   | これまで県が実施してきた「育児男子の表彰」や「冊子やイベントを通じた啓発」などとは異なる手段や視点等により、男性の育児参画をより広げていくための取組を募集                   |
| 子ども・若者    | 6     | 若者が三重で「暮らし(続け)たい」という思いを持ち、地域で活躍するための方策 | 若者が三重で「暮らし(続け)たい」という思いを持ち、地域で活躍できる環境づくりや、県外に住んでいる若者もさまざまな形で三重と関わりを持ち、三重を応援し、活躍できる環境づくりに向けた方策を募集 |
|           | 7     | 「子ども条例」、子どもの権利について考える                  | より多くの子どもや大人たちに、子どもの権利について考えてもらうきっかけとなる取組を募集   |
|           | 8     | 若年者を対象とした消費者トラブル防止に向けた知識と意識の向上         | 民法の成年年齢が18歳に引き下げられることをふまえ、若年者が消費者トラブルに遭うことなく、自立した消費者として行動するための知識と意識を高める方策を募集                    |
|           | 9     | 子どもたちのインターネットトラブルの未然防止                 | 子どもたちのネットモラルに対する理解を進める方策について募集  |
|           | 10    | 子ども見守り活動に従事する防犯ボランティア団体使用車両の機能強化       | 活動をより機能的・効果的に実施することができるよう、車両の機能強化を図るための方策を募集  |
| 高齢者       | 11    | 高齢者向けモビリティ・マネジメント(MM)                  | 運転免許返納時に高齢者をはじめとする方々が移動手段の確保に困らないようMMの視点に立った活動を実施するうえで、より効果的な活動内容や新たな手法等について募集                  |
| 環境        | 12    | 食品ロスの削減                                | 食品ロスに対して効果的な方策を募集   |
| ダイバーシティ   | 13    | LGBTをはじめ性の多様性について、県民の皆さんに広く知ってもらうための方策 | LGBTや性の多様なあり方について、これまで関心のない、ほとんど知らない県民の皆さんが、関心を持ってもらう、楽しく知ってもらうことができるような効果的な方策を募集               |
|           | 14    | 多文化共生への理解促進に向けた方策                      | 日本人住民と外国人住民の相互理解の促進のために効果的な取組を募集  |
| スポーツ      | 15    | 三重とこわか大会をはじめとする障がい者スポーツへの関心を高めるための取組   | 三重とこわか大会への関心を高め、障がいの理解促進につなげるための方策を募集   |
| 三重の魅力発信   | 16    | 熊野古道世界遺産登録15周年の地域の一体感と想いを「次」につなげる方策    | 15周年の地域の一体感と想いを、次の20周年につなげていくために、15周年のネットワークを活用した方策を募集  |
|           | 17    | 郷土を支える三重の農林水産品の魅力向上                    | 三重の農林水産品のさらなる魅力向上に向け、県民の皆さんに愛着を持っていただき、サポーターとなって国内外へ発信していただくための方策を募集                            |
|           | 18    | 東京2020大会を契機とした首都圏における三重の魅力発信           | 三重テラスをはじめとする様々な取組を通じ、三重の魅力を首都圏で発信していくことが必要であり、そのための方策を募集  |
|           | 19    | 地域のオンリーワンを活かした海外誘客の促進                  | これまであまり海外に知られていない地域のイベントや体験コンテンツ等を活かして、地域が中心となってインバウンドに取り組み、地域活性化につなげる方策を募集                     |
| インフラの維持管理 | 20    | 住民参加による公共土木施設(道路・河川・海岸・公園等)の維持管理       | 参加団体の拡大に向けた方策や、より参加しやすい新たな方策を募集   |